

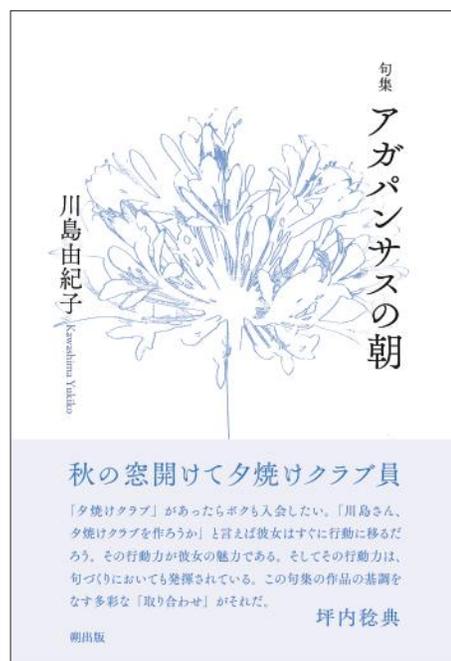
句集 アガパンサスの朝

川島由紀子 著

変幻自在な表現者。
「びわこ句会」代表による
待望の第二句集!

坪内稔典さん (俳人) 推薦!

彼女の魅力は行動力である。その行動力は、句づくりにおいても発揮されている。この句集の作品の基調をなす多彩な「取り合わせ」がそれだ。



秋の窓開けて夕焼けクラブ員

「夕焼けクラブ」があったらボクも入会したい。「川島さん、夕焼けクラブを作ろうか」と言えば彼女はすぐに行動に移るだろう。その行動力が彼女の魅力である。そしてその行動力は、句づくりにおいても発揮されている。この句集の作品の基調をなす多彩な「取り合わせ」がそれだ。

坪内稔典

朝出版

定価 2200円 (本体 2000円 + 税10%)
四六判並製 180ページ

〈作品抄〉

初喧嘩グラスをひとつ割るくらい
触れてみるロダンの像と草の芽と
磯巾着ひらく弱味をみせながら
桜咲きそう口内炎できそう
新しい朝の雨音アガパンサス
雑巾をぎゅぎゅつとしぼる原爆忌
梨嚙んで雲の手紙を読んでいる
白鳥が来る日の帽子ありますか
マフラーを闇に投げれば火の匂い
口論のふっと蜜柑の匂いする

著者紹介◆川島由紀子 (かわしま ゆきこ)

1952年、東京生まれ。1987年より作句開始。
2002年、俳句グループ「MICOAISA」結成、俳句とエッセイ集「MICOAISA」編集(2017年まで隔年発行)。2004年、「船団の会」(坪内稔典代表)入会。
2010年、第一句集『スモークツリー』により第60回滋賀県文学祭文芸出版賞受賞。
2013年、「びわこ句会」発足、代表。2019年、『阿波野青畝への旅』刊。
現在、「窓の会」常連、「びわこ句会」代表。

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者: JRC 宮尾)

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文日	発行 朔出版 電話 03-5926-4386 FAX 03-6680-8133
		注文数	句集 アガパンサスの朝 川島由紀子 著
		冊	四六判 並製/180頁 / 定価: 2200円(本体2000円+税10%)
	(ご担当者名:)		ISBN978-4-911090-21-3 C0092